

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年11月23日 (13:30 ~ 14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 高橋、下田、新地、吉里、池田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	8	2	0	10
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	1	8	1	0	10
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	1	8	1	0	10
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	0	8	2	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・本人の混乱しがちな様によく話を聞いていき、また、家族へもサービス開始になった後でも、サービス内容の説明や疑問点へは答えていき、
・サービス開始前、利用者情報を職員へ伝え、関わりやすさや挨拶への工夫を行っていき、

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・初期段階では、家族や利用者の情報が少ないが、サービスを受けながら、また関係性を作りながら、ひとつづつ情報を集めていき、
・認知症による(話し言葉)混乱しがちな方への声かけが出来ていない。
利用者の理解力や不安症状を踏まえて説明も納得して、通所へ連れて来ようとしていき、

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

初期支援の際は、利用者情報を出来るだけ集め、職員へ伝える事は、
・家族からの聞き取り、地域住民からの情報、経済的な情報、

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年11月27日 (14:00 ~ 14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 高橋, 下田, 伊年田, 森園, 森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	2	5	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	3	2	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	3	2	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	5	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 具体的にわかりやすく、利用者のニーズは把握できまた支援が行なえていた。
 (歩きたい、帰りたい、寝たい、電話をかけた、病院へ行きたい、薬が欲しい等)
 サービス計画書に、本人の要望やニーズ等を記載している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者の目標達成を全職員が把握できていない。
 (介護計画書を全回かく読み込んでいない、現場で必要な部分を優先している)
 在室の利用者ニーズに配慮できない。
 (訪問介護時間やサービスを増やしたが、職員不足も要因がある)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 記録利用者の見直しと、具体的な介護計画書に目を通しながら、記録を行う。
 (12/8/1日より記録利用者の見直しを行う、現在試行している。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年11月30日(14:00~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 高橋, 下田, 伊年田, 森, 矢野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	7	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	10	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	3	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	9	1	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>基本情報により、ある程度の情報と把握しており、支援できている。 排泄のリズムや食事形態等の把握、体調変化等申し送りノートで情報の共有、 入浴等、本人の意思と体調に合わせて援助。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の以前の暮らし(おりの)の把握、職員間での情報の共有、 家族や利用者には積極的な向き付けをして来なかった。 計画書には入っていない、交差的な支援が出来ていない。 同居家族がいる場合、介護保険では支援出来ないことも多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者の担当者(職員)により、以前の暮らし(おりの)の把握を行う。 介護計画書の見直しと、家族との話し合いを行い、必要な支援内容を検討する。 利用者情報を書きこめ、シート作りの検討。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月5日 (14:00~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 高橋、平原、伊年田、津崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	5	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	4	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	5	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	7	3	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 利用者の居住が地域行事へ参加できている。
 (夏祭り、敬老会、八月踊り等)
 利用者の昔からの友人宅への訪問等 - 2名に取組む事ができた。
 利用者の懐いみの床屋利用や郵便局等、外出支援ができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 自宅にいそ時の地域との使い方を把握していない。
 地域資源が、どこにどんな物があるのか把握していない。
 地域資源の活用方法等、職員間が話(合いうちとり)も時間がない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 利用者居住地域の地域資源の把握を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月14日 (14:00 ~ 14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 高橋、平原、新地、池田、山中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	7	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	10	0	0	0
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 通い、訪問、宿泊等と合わせ、昼食サービスや民生委員、町内会長等との連携がほか中では
- 家族の都合や、その時の心面や病状により、訪問介護に行き、支援できている。
- 朝食の持ち込みで事業所での朝食援助。
- 朝夕、送迎時の訪問介護(身体介護)で、利用者家族の介護負担の軽減。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域や家族に積極的に関わっていない事により、地域行事や地域資源を把握していない。
- 介護現場職員は、地域の民生委員との関わりや接点が少ない。
- 小規模サービスの何が多機能とすべきのか具体的に把握していない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域の民生委員の集まりへ参加出来る機会を作ります。
地域代表の方と積極的に関わります。地域資源や地域行事内容を把握できると。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月18日 (13:30 ~ 14:00)

6. 連携・協働

メンバー 高松、下田、平原、新水、沙田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	2	4	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	4	7	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	4	5	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	5	5	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用者の状況にあわせて福祉用具の活用が出来ている。
 ・通いサービスや訪問介護中に、利用者の急変にあわせて病状変化や服薬の検討等、主治医や医療機関と連携が図れている。
 ・地域包括支援センターからの相談受け入れと、その後の利用者についての相談や利用中の様子と報告している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・現場職員が担当者会議等へ参加する機会が少なく、福祉用具の検討方法等充分理解できていない。
 ・地域での向聴点等、連絡話し合いの現場へ出向く機会が少なく、協働としての部分が多い。
 ・地域行事に参加する機会が少なく、連携としての意識が弱い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域ケア会議や支援関係者等との話し合いの場には、現場職員も参加してゆく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月27日 (14:00 ~ 14:30)

7. 運営

参加者 高橋, 下田, 新井, 吉見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	6	4	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	4	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	4	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・法人内示が川エリア事業部と話し合い、運営について検討する機会がある。</p> <p>・法人経理担当者、事業部運営だけでなく、ケアについて話し合う機会を設けている。</p> <p>・示が川エリア事業部と話し合い、認知症の(家族)介護方法や小盗み等を話し合いを実施。</p> <p>今後 おしゃべりカフェとして、毎月開催を予定している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・地域住民より事業部運営について、話し合うまたは意見と聞く機会が少ない。</p> <p>・利用者を支えるために、地域住民へ、働きかけができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者の近隣住民と、サービス(実際はケア)内容を説明、協力をお願いする機会を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月25日 (14:00 ~ 14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高橋、下田、新地、福留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	7	0	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	2	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	9	0	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・法人内外、事業所内研修等、スキルアップや学びの機会が多い。
 ・具体的なテーマを設け、リスクマネジメントにつながる研修を実施できている。
 ・事業所内にて出張講座を開催し、専門セラピストより話を聞き、リスクマネジメントやスキルアップにつながっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・他の規模事業所との事例検討会の開催ができていない。
 事例検討会の必要性は認識しているが、各事業所の行事や都合等、日程調整が難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・他小規模事業所へ、事例検討会の開催実施をアプロウチする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年12月28日 (13:30 ~ 14:00)

9. 人権・プライバシー

ルーパー 高橋. 下田. 前原. 山中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	2	8	0	0	10
② 虐待は行われていない	3	7	0	0	10
③ プライバシーが守られている	0	8	2	0	10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	2	1	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	2	8	0	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・入浴、排泄、食事等、プライバシーの確保に努めていた。
- ・身体拘束や虐待は行われていない
- ・個人情報の取り扱い等、情報漏洩には十分注意を払っていった。
- ・権利擁護の観点より、成年後見人制度(補佐人)を活用している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・入浴、食事の際、隣の方への配慮不足。
浴衣の掛け忘れ、カーテンの閉まりが時々朝になっていない。
- ・成年後見人制度が望ましい方へのフォロー不足。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・浴衣(入浴)を好まぬ方は、時間帯の調整を行う。
- ・成年後見人制度について、家族または利用者へ説明する機会を設ける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 恵仁会	代表者	池田 志保子	法人・ 事業所 の特徴	自然に囲まれた田園地帯であり散歩コースも充実した最適な環境 近隣には 事業所グループ医療機関や介護施設もあつて利用者のニーズに即座に対応 出来る仕組みがある 終末期介護へも取り組み医療機関主治医との連携強化 地域エリア事業所との連携にて在宅生活を支える為の努力を行っている
事業所名	小規模多機能ホーム 哲ちゃん家	管理者	高橋 洋子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	2人	人	人	4人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	①利用者居住の地区行事へ参加して頂く ②利用者個別の看取り期の希望の情報収集	夏祭りや地区踊り等に参加された方も居るが限定的な人数であった 看取りに関して全員の聞き取りに至っていない	地区の行事に職員の方も参加され楽しみにしている 今年度も是非参加を御願いたい	地区の行事開催予定の把握 行事参加は職員人数調整が必要だが参加出来る体制を作る
B. 事業所の しつらえ・環境			①一般の方には敷居が高い ②会食等を企画し事業所を訪れやすい環境作り ③広報に工夫が必要では？	毎月のオレンジカフェ開催時に地区の方も参加出来る様に声かけをしていく
C. 事業所と地域のかかわり			①哲ちゃん家の名前は知っているが内容を知らない ②困り事は直接相談出来る ③地域定例会へ参加はどうか	小規模サービスを知らない人もいる、地区の集会へ参加し地域の方との関係性作りから取り組んでいく
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを ささえる取組み			①敬老会・八月踊り・夏祭り等で職員交流も出来ている ②地域住民・民生委員等交えた担当者会議が実施できた	積極的に地域行事へ参加を継続していく 民生委員総会へ隔月参加を目標にしていく
E. 運営推進会議を 活かした取組み			①地域周りを実施し困り事や実情等情報収集の機会を作る ②近所トラブル・行方不明リスク情報共有の場に活用	会議報告の内容を基にこれまで同様に様々な相談事を議題として挙げていく
F. 事業所の 防災・災害対策			①重度要介護者の避難搬出方法は検討が必要では？ ②地域を交えた訓練を増やしては？近隣事業所との連携？	防災設備は整っているので地域の介護事業所と防災訓練を検討し連携が図れる体制作りを目指す